

11月となり今年もあとわずかです。急に気温も下がり、寒い季節になってきました。体調など崩していませんか。

素晴らしいオタクになろう！



オタクの聖地と言えば秋葉原、中野、池袋。全部東京ですね。今、オタク文化は世界的に知られています。確かに秋葉原、中野、池袋に行くとたくさんの外国人が訪れています。でも考えてみてください。どうしてみんな東京なのでしょう。どうして神奈川県にはオタクの聖地がないのでしょうか。大阪の日本橋、梅田、名古屋の大須。東京以外の場所にもオタクの聖地はあります。オタクの聖地は東京には限らないようです。神奈川は東京の隣だから？ 東京に行けば用が済んでしまうから？ だからオタクの聖地がないのでしょうか

でも考えてみればオタクの聖地はどこも新しいものを生み出している場所ではありません。オタクと呼ばれる人たちが買いたくなるような商品を並べた店があるだけです。本当のオタクの聖地は、オタク文化を発信できる場所なのではないでしょうか。私たちは神奈川こそが本当の意味のオタクの聖地になり得ると考えています。神奈川にはIT系のたくさん企業があり、日夜新しい製品が生み出されています。私たちの学校がある横浜は、日本で始めて開港した場所としての歴史的たたずまいと、最新の技術、ビジネスが交叉している街です。横浜こそ、新しい文化を発信することができる場所なのではないでしょうか。

最近までオタクという言葉はゲームにしか興味のない人やある種のコレクターに対して使われていました。これは悲しいことです。明治時代には文学オタクが日本の文学を作り、昭和30年代以降、マンガオタクが日本のコミックの基盤を作りました。フォークソングブームの頃には音楽オタクが新しい音楽を作り、コンピュータオタクがそれまでの概念を打ち破った新しいソフトを作ってきました。

現在あるものを楽しみ収集するオタクではなく、新たな情報を発信できるオタクを育てたい。そうした本当のオタクを輩出している聖地横浜から希望に満ち溢れた未来を描き出したい。それがYSEの目標です。

